

GAZETTA DEL ANGELS

フットサル通信
Vol.7



AFC ANGELS

2008.2.18

新栄フットサルアリーナ

FC St.Paculi



キックオフ直後、すぐに勢いづいたエンジェルスの猛攻が始まった。TS選手から前線HK選手へ、トランプから早いシユート!! 相手キーパーの好セーブに阻まれる。しかしキーパーが弾いたボールをKS選手が泥臭く押

先制点!! 勢いに乗れるか!?

初顔合わせとなった相手だが、ゲーム前の練習を見る限りでは手強いチームであることは容易に計り知れた。前回のゲームからまだ日が浅く、あの日のゲームの勢いをそのままぶつけたいエンジェルスだが、試合前の空気には既に緊張感が含まれていた。

前試合のいいムードを 今回の勢いにしたい

寒さの厳しい2月。そんな中、新栄上空で熱い戦いが繰り広げられた。



リラックスした相手に対し、緊張感漂うエンジェルス



攻撃は機能していたが...

得点と失点 届かない勝利

点は取るが取られる、2試合目はそんな試合展開だった。MK選手、TS選手、2ゴール等で得点を重ねるも得点を上回る失点、前後半トータルで4-6の惜敗に終わった。失点をどう防ぐか、問題点は明確だったがゲーム中にそれを修正するのは非常に難しく、エン

し込む!! ガリレオ戦に続いて先制点が生まれた!! このまま勢いに乗りたいたいエンジェルスだったが、得点後のディフェンスは集中力に欠けていた。続けざまに失点し、すぐに逆転された。そのまま前半を終えた。悪い雰囲気の後半をスタートさせたエンジェルスだったがエースの右足が火を吹いた。TS選手、TS選手、2ゴールで同点に追い付き試合終了、まずはエースのゴールでどこにか敗戦は免れた。

ゴール、ゴール、 ゴール、ゴール、ゴール!!

ジェルスメンパーには徐々に疲労の色も見えてきた。結局、守備の修正はできていなかった。しかし、ついに得点が失点を上回った。

前半のみでTS選手、TS選手のハットトリックとKS選手、TS選手の2ゴール。後半に入ってHK選手、KS選手、TS選手、TS選手、TS選手の追加点で前後半トータル8ゴール!! 失点も3と怒濤の攻めも手伝わって減少し、偉大なアベックハットトリックで大きくリードしたエンジェルス、ついに快勝をもち取った。守備面での懸念材料の解消は大きな問題点だが、点の取れるチームとして次第に成長しつつあるのはエンジェルスにとって明るい材料であると言える。

MEMBER

背番号	3	< D K >	通算ゴール	5
	7	< T S >		4
	8	< K I >		2
	9	< T Y >		7
	10	< K S >		10
	11	< T T >		21
	15	< M K >		10
	23	< H K >		3

GAME

	AFC ANGELS	FC St.Paculi	
GAME 1	3 1 <KS>x1 2 <TT>x2	3 0	3
GAME 2	4 1 <MK>x1 3 <TS>x1 <MK>x1 <MK>x1	3 3	6
GAME 3	8 5 <TT>x3 <KS>x2 3 <HS>x1 <KS>x1 <TS>x1	2 1	3

ザンクト・パクリのみならず、楽しくゲームができました。次回を楽しみにしています。有難うございました。



攻撃のリズムをつかみ、次々と得点を重ねていった